

計画事業番号	00886	事務事業名	北広島団地イメージアップ事業	担当部署	企画財政部企画課	電話	3602
--------	-------	-------	----------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等				
事務事業開始年度	平成28年度		個別計画等	北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 6 章) にぎわい・活力のあるまち	
	(第 1 節) 地方創生の推進	
	(施策 3) 魅力的なまちの形成	
2 対象	北広島団地地区	
3 目的と内容	市内5地区のうち高齢化率が最も高い北広島団地地区に若い世代を呼び込み、団地の若返りを図るため、北広島団地の愛称を設定するなど、若い世代にも響く、イメージ戦略を推進する。	
4 実施内容 (手段)	28年度まで	<ul style="list-style-type: none"> ○北広島団地イメージアップ動画の作成 ○北広島団地移住促進モニターツアーの実施 ○北広島団地魅力発信動画コンテストの開催 ○北広島団地魅力発信イベントの開催
	29年度	<ul style="list-style-type: none"> ○北広島団地愛称の設定 ○北広島団地移住促進モニターツアーの実施

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
<ul style="list-style-type: none"> ・イメージアップ動画の作成 ・モニターツアーの実施 ・動画コンテストの開催 ・魅力発信イベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージアップ動画の作成: 第1弾、第2弾の作成 ・モニターツアーの実施: 13組、41名 ・動画コンテストの開催: 応募数16作品 ・魅力発信イベントの開催: 延べ1,000名の来場 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛称の設定 ・移住促進モニターツアーの実施 ・イメージアップ動画等の公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛称の活用 ・移住促進モニターツアーの実施 ・イメージアップ動画等の公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛称の活用 ・移住促進モニターツアーの実施 ・イメージアップ動画等の公開

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	—	平成28年度からの新規事業	
1次評価	現状継続	総合戦略に基づく事業であり、継続して実施する。イメージアップ動画や愛称を活用し、北広島団地の再生に向けた各種制度と連携を図りながら、定住人口の増加につながる取組の相乗効果を図る。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			5,675		1,970		2,200		1,200	
事業額	直接事業費	国支出金	5,667		985		1,100		600	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	8		985		1,100		600	
		① 合計	5,675		1,970		2,200		1,200	
	人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)		0.25	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	
		③ 1人当り年間平均人件費		8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
		④ =②×③		2,100	0	2,100	0	2,100	0	
総事業費①+④			7,775		4,070		4,300		3,300	

【評価指標】

指標名			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①イメージアップ動画の作成	目標値	件	2	—	—	—
		実績値		2			
	②モニターツアーの開催	目標値	回	2	1	1	1
		実績値		2			
③動画コンテストの実施	目標値	回	1	—	—	—	
	実績値		1				
④魅力発信イベントの開催	目標値	回	1	—	—	—	
	実績値		1				
成果指標	①	目標値					
	【指標の定義(算式等)】	実績値					
	②	目標値					
	【指標の定義(算式等)】	実績値					
	③	目標値					
	【指標の定義(算式等)】	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市内で最も人口減少と少子高齢化が進む北広島団地地区の活性化に向けた取組であり、行政が関与することは妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	2	本事業は、1年目は市内外に向けた地区のPR、2年目はイメージが高まる愛称設定、3年目は愛称の定着を図る事業スキームを予定しており、概ね計画どおり進んでいる。様々な媒体を活用して地区のPRを進めており、一定の効果は得られている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	北広島団地地区の活性化に向け、特に若い世代へのイメージ戦略を目的としており、より効果的な事業となるよう検討を進める。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	2	北広島団地移住モニターツアーについては、昨年度は委託業務で実施したが、ノウハウ等を得たことから、市直営での実施に移行する予定であり、事業の質を落とすことなく、一層の効率的かつ経済性を考慮した事業展開を図る。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--